



「に」げずに
「し」んじて
「かん」しゃして
「き」ょうりよくする

5月



2026年度 西神吉小だより

加古川市立西神吉小学校

学校通信

No.24

～ 5月の朝会 ～

ゴールデンウィークが終わり、気が付けば、令和8年度がスタートして1か月が過ぎました。1年生もすっかり小学校生活に慣れてきたようです。今回の朝会では、今年度の私の目標でもあるし、児童会の目標でもある「あいさつ」について話をしました。

朝会で話したこと



ピッカリ！
ピッカリ！



西神吉っ子のみなさん、おはようございます。ゴールデンウィークが終わりました。みんなは、どんなふうに過ごしましたか。家族で旅行に行った人、遊園地で楽しんだ人、家でのおんびりした人、それぞれの連休が終わって、さあ気分一新。また学校生活が再開します。

4月の朝会では目も見えず、耳も聞こえない「ヘレン・ケラー」が、言葉を知り、「あいさつ」することで心と心をつないだ、というお話をしました。そして、校長先生の今年の目標が、みなさんと「日本一、元気なあいさつが響く学校」にすることだと言いました。

さて、みんなは、野球やドッジボール、サッカーは好きですか？ 実は、あいさつというのは、スポーツの『キャッチボール』とか『パス』と同じです。ボール（あいさつ）を投げないことには、試合は始まりません。そして、上手に投げたり捕ったりして、パスをつなぐことのできるチームは強いです。

「おはよう」というパスを出す。すると、「おはよう」というパスが返ってくる。

このパスがつながると、心の中に『ポツ』と温かい火が灯ります。これが、学校が楽しくなる一番の近道なんです。

そして、みんなの体には『元気になるスイッチ』がついているのを知っていますか？実はこのスイッチ、自分ではなかなか押せません。でも、誰かに「おはよう！」と言われると、不思議なことに、カチッとスイッチが入って元気が湧いてくるんです。

校長先生も、朝みんなから「校長先生、おはようございます！」と言われると、「よし、今日も頑張るぞ！」と、やる気スイッチが入ります。

5月は4月のがんばりの疲れが出てきたり、暑くなってきたりして、少し体がだるいな…と思う日もあるかもしれません。そんな時こそ、お互いに「おはよう」の言葉で、友だちや先生とあいさつのパスをつないで、心のスイッチを押し合ってみませんか？

1人より2人、2人より3人、3人よりクラス全員、クラス全員より学校全員。みんなでスイッチを押し合えば、この学校はすごいエネルギーでいっぱいになります！

そして、心のスイッチを入れることができる「あいさつ」にするには、3つのポイントが必要になります。少し前の学校だよりに書きました。このポイントを意識してあいさつをすれば、ググッとあいさつレベルが上がります。

ポイント1つ目。相手に聞こえる声であいさつをすることです。「おはようございます！」「こんにちは！」「ありがとう！」。

ポイント2つ目。相手の目を見て、ニッコリ笑顔であいさつをすることです。これ、レベルが高い分、結構パワーが強いです。

ポイント3つ目。相手より先に、自分からあいさつをすることです。これがすごく難しい。パスを一番最初に出すのは、勇気がいるからです。

この3つのポイントができれば、もう『あいさつマスター』です。あいさつをした人もされた人も1日中ハッピーな気持ちになれるはずですよ。

学校の中だけではなく、お家でも、地域でも、この3つのポイントを意識して、あいさつレベルを上げてほしいです。そして、西神吉っ子みんながあいさつマスターになって、西神吉小学校を「日本一、元気なあいさつが響く学校」にしていきたいと思います。

これで、校長先生のお話を終わります。



◆再度のご案内◆

学校だより（カラー版）はもちろん、年間行事予定や毎月の行事予定、日々の様子、大切なお知らせ等、学校の情報発信の窓口と考え、学校ホームページをできる限り更新しています。ぜひ、学校のホームページを見て、学校の情報をチェックしてみてください。よろしくお願いいたします。